

平成30年7月豪雨災害に伴う補正予算の専決処分について

平成30年7月豪雨災害への対応として、直ちに予算の補正が必要なものについて、7月22日付で、以下のとおり専決処分を行いました。【補正額 106億7,750万9千円（一般会計96億4,050万9千円、企業会計10億3,700万円）】

1 一般会計

事業名	補正額	財源内訳		内容
		特定財源	一般財源	
災害弔慰金支給 (健康福祉局)	1億1,000万円	8,250万円	2,750万円	犠牲となった市民の遺族に災害弔慰金を支給する。 支給額 ・犠牲者が生計維持者の場合 500万円 ・その他の場合 250万円
災害見舞金支給 (健康福祉局)	1億3,200万円	0	1億3,200万円	住家に被害を受けた、又は負傷した被災者等に災害見舞金を支給する。 支給額 ・住家が全壊・全焼・流失した場合 30万円 ・1か月以上の治療を要する場合 10万円 など
災害援護資金の貸付け (健康福祉局)	2億1,500万円	1億4,333万3千円	7,166万7千円	被災者に災害援護資金貸付を行う。 ・貸付限度額：350万円（最大） ・償還期間：10年（据置期間3年又は5年を含む。） ・利率：3%（据置期間中は無利子） ※実質的に無利子となるよう償還利息相当額の利子補給を行う。
被災家庭ごみ等処理 (環境局)	3億1,000万円	1億5,500万円	1億5,500万円	被災家庭から排出されたごみ等を収集運搬・処理する。
農林業施設災害復旧 (経済観光局)	1億6,550万円	1億2,980万円	3,570万円	農地、頭首工、林道 51か所 災害復旧実施設計 森林公園 土砂撤去、災害復旧実施設計、 園内施設復旧工事
公園施設災害復旧 (都市整備局)	8,600万円	8,600万円	0	絵下山公園など9公園 土砂撤去、災害復旧実施設計
道路施設災害復旧 (道路交通局)	22億400万円	22億400万円	0	主要地方道広島三次線、矢野安浦線 など128か所 土砂撤去、応急復旧工事、災害復旧実施設計

事業名	補正額	財源内訳		内 容
		特定財源	一般財源	
民有地堆積土砂等排除 (下水道局)	53億6,000万円	47億1,500万円	6億4,500万円	民有地内に堆積した土砂等を撤去する。
河川施設災害復旧 (下水道局)	8億1,000万円	8億1,000万円	0	榎山川、畑賀川など100河川 土砂撤去、応急復旧工事、災害復旧実施設計
消防団車両等の整備 (消防局)	625万3千円	610万円	15万3千円	被害を受けた消防団車両及び小型動力ポンプの更新を行う。 ・総事業費 882万8千円
消防車両等の整備 (消防局)	1,575万6千円	1,550万円	25万6千円	被害を受けた消防車両及び車載無線機の更新を行う。 ・総事業費 3,427万1千円
教育施設災害復旧 (教育委員会)	2億2,600万円	2億2,586万5千円	13万5千円	深川小学校、矢野小学校、矢野幼稚園 土砂撤去、災害復旧工事等 矢野児童館 災害復旧工事
計	96億4,050万9千円	85億7,309万8千円	10億6,741万1千円	

2 下水道事業会計

事業名	補正額	財源内訳		内 容
		特定財源	自己財源	
下水道施設災害復旧 (下水道局)	2億7,000万円	2億1,350万円	5,650万円	下水道管等 矢野地区など13地区 土砂撤去、応急復旧工事
計	2億7,000万円	2億1,350万円	5,650万円	

3 水道事業会計

事業名	補正額	財源内訳		内 容
		特定財源	自己財源	
水道施設災害復旧 (水道局)	7億6,700万円	4億2,323万円	3億4,377万円	井口団地調整池、小屋浦ポンプ所など8施設及び配水管等 土砂撤去、応急復旧工事
計	7億6,700万円	4億2,323万円	3億4,377万円	

4 補正額合計 (1 + 2 + 3)

合 計	106億7,750万9千円	92億982万8千円	14億6,768万1千円	
				(10億6,741万1千円 (一般財源)) 4億27万円 (自己財源)

5 債務負担行為の設定

事業名	期 間	限 度 額	内 容
災害援護資金貸付 利子補給金 (平成30年度分) (健康福祉局)	31～40年度	融資額2億1,500万円の $\frac{3}{100}$ に相当する金額	被災者の負担軽減を図るため、被災者に係る災害援護資金貸付利子に対し、利子補給金を交付する。 ・交付額 貸付金償還利子(年3%)相当額
消防団車両の整備 (消防局)	31年度	257万5千円	被害を受けた消防団車両の更新を行う。 ・工期：約10か月 ・総事業費 472万8千円 うち30年度補正予算額 215万3千円
消防車両の整備 (消防局)	31年度	1,851万5千円	被害を受けた消防車両の更新を行う。 ・工期：約10か月 ・総事業費 2,737万1千円 うち30年度補正予算額 885万6千円